

めんそーれ沖縄 地域連携ネットワーク協議会 ダイバーシティ&インクルージョン研修

参加
無料

沖縄は、近年、ハワイへの観光客を上回る国内外の観光客が訪れ、世界のインバウンド伸び率でも、沖縄県が世界一を独走中です。
そこで、当法人代表の大住が、東京ディズニーリゾートを運営するオリエンタルランドで培ったディズニーメソッドを更に東京オリンピック・パラリンピック・ボランティアリーダー研修で進化させたメソッドで、多様な観光客への対応策として、観光立県地域連携ネットワーク協議会を発足させました。

研修では、一般の皆様にも、広く様々な分野において、沖縄県へ国内外から訪問する観光客、病気や障害を持っている子どもや高齢者を、温かく迎える体制、その考え方、関わり方、コミュニケーションを学んでいただく講座と家族との同行体験を実施致します。

公益社団法人 難病の子どもとその家族へ夢を は、沖縄恩納村真栄田に、難病の子どもと家族が 24 時間 365 日滞在できる、活動の拠点を建築中です。(2020 年 1 月完成予定)

難病や障害を持つ子どもたちだけでなく、様々な立場の人達が共にあること、一緒に過ごすことの意味、意義などを、皆様と共に考えていく時間としていきたいと考えています。是非、ご参加いただけますよう、よろしくお願い致します。

2019
6/16
Sun

第 1 回 めんそーれ沖縄地域連携ネットワーク協議会 多職種ダイバーシティ&インクルージョン研修

開催日：2019 年 6 月 16 日 (日) 10:00~16:30

講 師：翁長多代子 (医療法人敬愛会統括看護部長)

大城京美 (医療法人敬愛会中頭病院わかば保育園園長)

「看護師、保育士専門職が難病の子どもと家族に関わる意義と可能性」

会 場：沖縄科学技術大学院大学 カンファレンス・センターセミナールーム1 (10時開場)

美ら海水族館 (難病の子どもと家族との同行体験)

対象者：一般、教育関係者、福祉関係者、行政関係者、医療関係者、NPO、学生他

参加費：無料 定員：30 名

〒904-0495

沖縄県国頭郡恩納村字谷茶 1919-1

<https://www.oist.jp/ja/access-map>



翁長多代子：昭和 58 年看護学校卒業後、中頭病院就職。現在、社会医療法人敬愛会統括看護部長。地域の中核病院として「心に届く医療～すべてはみんなの健康と笑顔のために～」をモットーに敬愛の心をもって職員一丸となって取り組んでいます。

大城京美：平成 18 年中頭病院就職。現在、中頭病院わかば保育園園長。いつでも「挨拶・笑顔・感謝」をモットーにしております。ゆんたく大好き園長です。

お申し込み

jim@yumewo.org



公益社団法人
難病の子どもとその家族へ夢を

〒104-0042

東京都中央区入船 2-9-10

五條ビル 4

お名前・ご連絡先・所属・人数をメールにてお送りください。

Supported by 日本 THE NIPPON 財団 FOUNDATION